

設計図書《仕様書等》に関する回答書

令和8年度横浜市立市民病院感染性産業廃棄物収集運搬業務委託に係る質問書に対して、次のとおり回答いたします。

質問内容	回答
<p>P2、3 ほか、利用容器</p> <p>①弊社容器の院内設置スタンドへの適合確認</p> <p>②利用容器容量サイズの変更の可否</p> <p>※可能な場合は下記内容ご回答お願い申し上げます。</p> <p>③適合困難の場合は、受託者スタンド準備にて容器変更の可否</p> <p>※容器容量変更の場合、排出個数も変更。</p> <p>P2、3、4、病理検体</p> <p>①病理検体の荷姿及び回収時荷姿の数量（個数）</p> <p>※荷姿は「非貫通性の堅牢な容器」と記載より、通常感染性廃棄物と同様の荷姿と存じますが、容器サイズ及び回収予定数量（個数）</p>	<p>現在当院に設置しているスタンドに適合する容器を用意してください。また、容器サイズは設計書のとおりです。</p> <p>荷姿については御見込みの通りです。容器サイズは定まっておられませんので、個数も定まっておられません。参考までに令和6年度実績は約4,250個です。（年度により変動はあります。）</p>